

第5章 出雲市の中小・小規模企業の課題の整理

第4章を踏まえると、市内中小・小規模企業における課題を次のとおり整理することができます。

5-1 外部環境の変化に関する課題

- **経済・社会情勢への迅速な対応**

市内中小・小規模企業を取り巻く環境が刻々と変化していく中で、消費行動、流通システムをはじめとした経済環境の変化にいち早く対応できる経営基盤の強化が求められます。

- **市内中小・小規模企業の多様性による地域活力の向上**

市内中小・小規模企業には、高齢者・女性・障がい者・外国人などの雇用や働き方や、第二創業や企業内起業をはじめとした事業継続の手法等を考え、実践することで、多様な企業経営のあり方を模索することが求められています。

また、企業経営の多様性が地域の活力を生む源となることへの認識を深めるとともに、自社の経営に求められているニーズを的確にとらえ、変革に取り組むことが求められます。

- **新たな取組に対する支援**

新分野への取組や第二創業、企業内起業等、企業自らが事業継続に向けた第一歩を踏み出すことができるよう支援を行う必要があります。

5-2 事業発展に関する課題

- **IT導入等の経営基盤整備の支援**

IT導入や新技術導入による事業効率向上や事業拡大に向けた経営基盤強化への支援を行う必要があります。

- **産学官金連携の推進**

市内企業の競争力強化に向けて、産学官(企業・大学・行政)に金融機関を加えた産学官金の連携により、資金面、企業間マッチング等のサポート、新製品や新サービスの開発促進の取組を強化する必要があります。

- **販路開拓の推進**

市内中小・小規模企業の販路開拓の支援を行うとともに、市内企業のマーケティング力向上への支援を行う必要があります。

5-3 人材に関する課題

- **高校生及び市外進学者への就職支援**

高校卒業時の市外流出を抑えるとともに、市外進学者の卒業時の市内中小・小規模企業への就職を促進するため、高校生及び市外進学者への施策を講じる必要があります。

- **市内中小・小規模企業の人材確保**

生産年齢人口の減少等に伴い、新卒採用に関わらず、中途採用やパートタイム社員・アルバイトまで、中小企業・小規模企業では人材確保が非常に困難な状況にあります。様々な方面から、人材不足に対応するための施策や支援を講ずる必要があります。

- **多様な働き方の促進**

高齢者や女性、障がい者、外国人が働きやすい労働環境を整備して、多様な働き方を可能とする必要があります。

- **経営者の意識・行動改革**

人材不足の要因について経営者自らが考察し、労働条件の改善や経営ビジョンなど企業の将来像・魅力を発信することが必要です。

また、従業員が働きやすい環境をつくとともに人材育成に努め、厳しい経営環境の中で経営を維持・発展させるために、経営者の意識と行動改革に向けた支援の必要があります。

5-4 事業継続と創業に関する課題

- **事業承継の支援**

企業の後継者等に関する課題に対応し、事業継続を可能とするための円滑な事業承継を支援する必要があります。

- **創業支援**

様々な機会を通じた創業マインドの醸成と、創業意欲を持つ人に対する創業に関する知識等の習得、創業者のネットワーク構築等の支援を行う必要があります。